

発生日時	平成 24 年 5 月 24 日 (木) 15 時 55 分			天候	晴
工事情報	河川系事務所 一般土木工事				
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度	
	-	-	-	水道管損傷	
事故概要	バックホウにて表土はぎ作業中に水道管を損傷させたもの。				
	公衆損害事故-地下埋設物件損傷				

事故発生状況



- ・バックホウにて表土はぎ作業中に水道引き込み管を損傷させたもの。
- ・水道本管については発注図で確認していたが、引き込み管については、現地で民地側に止水栓が確認できるため、認識していたが、事前に図面の確認を行っていなかった。

【事故発生原因】

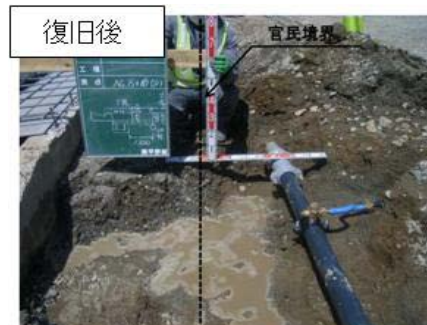
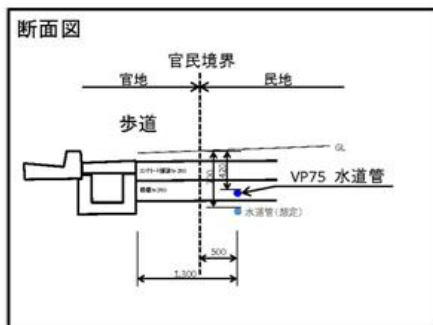
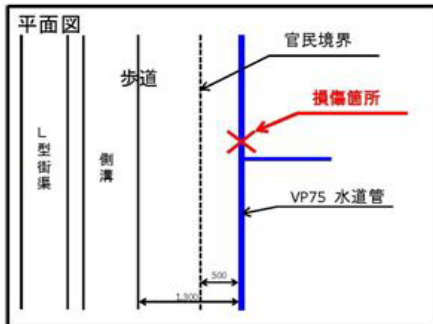
- ・施工に先立ち、図面確認、試掘、目視確認を行っておらず、地下埋設物に対する注意が不十分だったため。
など

【事故防止のポイント】

- ・地下埋設物付近での作業については、埋設物の状況を十分に把握した上で施工を行う。
など

発生日時	平成 24 年 8 月 30 日 (木)			9 時 50 分	天候	晴
工事情報	道路系事務所 維持修繕工事					
被災の状況	性別	年齢	職種	被災の程度		
	-	-	-	水道管損傷		
事故概要	歩道改修における掘削作業中、水道管をバックホウの刃先で損傷させたもの。					
	公衆損害事故-地下埋設物件損傷					

事故発生状況



- ・水道管を管理者台帳で確認していたが、詳細な位置は不明であった。
- ・現地確認(周辺の制水弁等の確認)により水道管深さを70cm前後と想定して作業を実施。
- ・周辺で水道管の漏水箇所を発見し、管理者に情報提供。立会を行い、この箇所での水道管深さが70cmであることを確認。
- ・出入口部擦り付け箇所において50cmの掘削作業をおこなったところ、水道管深さが42cmであったため、バックホウの刃先で損傷させたもの。
- ・事故発生箇所においては、試掘による水道管の確認を行っていなかった。

【事故発生原因】

- ・施工に先立ち、試掘、目視確認を行っておらず、地下埋設物に対する注意が不十分だったため。
- など

【事故防止のポイント】

- ・地下埋設物付近での作業については、埋設物の状況を十分に把握した上で施工を行う。
- など